

1-3 競技内容

曲技飛行競技は、IAC(International Aerobatic Club)の2012年規定を利用し、以下のクラスで実施する。

- ①プライマリークラス(入門クラス/Primary)
- ②スポーツマンクラス(初級クラス/Sportsman)
- ③インターミディエートクラス(中級クラス/Intermediate)

1-3-2 競技飛行の実施回数

予選、決勝(1)及び決勝(2)の、合計3フライトを実施する。

決勝(1)と(2)の2フライトの合計得点を以って成績とする。

ただし決勝(2)が実施されない場合は、予選と決勝(1)の合計得点、さらに決勝(1)も実施されない場合は、予選の得点を最終成績とする。

予選及び決勝の飛行の内容は、下記の通りとする。

競技クラス/飛行内容	予選	決勝(1)	決勝(2)
プライマリー	規定演技	規定演技	規定演技
スポーツマン	規定演技	自由演技	自由演技
インターミディエート	規定演技	自由演技	アンノーン演技

1-3-3 予選 規定演技(Known)

規定演技より競技飛行を開始する。規定演技の成績が60%に満たない場合で、主審によって競技者の技量が不十分又は飛行が危険と判断された場合は、主審及び運航本部で協議を行い、理由を示した上で、以降の競技への参加を禁止することがある。

1-3-3 決勝(1) 自由演技(Free)等

自由演技は、競技者がそれぞれの技量を、独自に組み立てたプログラムを実施する事で表現するために実施する。

ただし、プライマリークラスは規定演技を実施するものとする。

スポーツマンクラスは、規定演技と同一プログラムの実施を可能とする。

競技クラス	最大課目数	最大課目K点	プレゼンテーションK点	最大プログラムK点
スポーツマン	制限なし	規定演技と同一	6	規定演技と同一
インターミディエート	15	190	8	198

①作成の基準

自由演技は、IAC オフィシャルコンテストルール2012の、6. 1~6. 16項の基準に従い作成しなければならない。

フォームA・B・C の全てを、提出しなければならない。

②自由演技(Free)の承認

自由演技は、FAIまたはIAC公式審判員の承認サインを得たものでなければ、競技に使用することが出来ない。

提出された自由演技の内容は、審判員及び技能安全委員長が審査し、規則への不適合、または、安全な実施に問題があると判断した場合は、修正を求めることがある。

自由演技の構成要件に関する規則の改正が無ければ、この承認サインは、過去の年度のものでも構わない。また、米国IACの競技会等で審判員の承認を得たものは、そのまま使用することが出来る。

承認が完了した自由演技は、フォームA,B,Cに審判員がサインの後、競技者に返送される。

③提出期限

FAIまたはIAC公式審判員の承認サインがないものは、承認用として正式エントリーの日から、競技会開催日の3日前までに提出(複数案の提出可)。

FAIまたはIAC公式審判員の承認サイン済みのものは競技会場での登録受付時に提出。競技会場での登録受付時に提出されたものを以って、自由演技の内容は確定とする。

④提出先

技能安全委員長 室屋義秀

FAX:024-558-6880(ふくしまスカイパーク)

メール:info1@path-finder.co.jp

1-3-4 決勝(2) アンノーン演技(Unknown)等

アンノーン演技課目は主審が起案し、実行委員会で合議の後、技能安全委員長がアンノーン競技実施日前日の朝のメインパイロットブリーフィングにて公表し、配布する。

アンノーン競技の内容に関する抗議(プロテスト)は、アンノーン競技実施日前日の夕方のブリーフィング開始時点まで受け付け、直ちに審議の上、修正が生じた場合は、そのブリーフィングの時間内に再配布する。

アンノーン競技の内容への個別の質問等には、公平性維持のため、答えないものとする。

プライマリークラスは、規定演技プログラムを実施するものとする。

スポーツマンクラスは、決勝(1)と同一プログラムを実施する。

1-3-5 飛行の順番

予選の順番は抽選により決定する。

以降のプログラムは、合計点下位からの順に開始する。

ただし同じ機体を共有する競技者がいる場合は、競技委員長が調整を行う。